

2022-23 年度RI会長 ジェフアー・ジョーンズ (カナダ: ウィンザー・ローズランドRC) 第2820地区ガバナー大野治夫 (つくば学園RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2023. 6. 22  
第 2057 回例会

会長 山口憲生 会長I/O 鈴木崇久 幹事 佐藤泰子

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



7月は母子の健康月間です

会長挨拶 山口憲生 会長



今日は最終例会懇親ゴルフでした。荒天のためハーフでのコンペとなりましたが、ゴルフコンペが我々のように続いているのも親睦を通した「伝統の絆」の強さの現れです。

日立製作所創業社長小平浪平が社員に送った教訓は「和をもって貴しと為す」で、「議論は尽くせ、決したら協力一致せよ」とも言い成されます。「和」は単に和やかなことでも、また単に対決をなくすることでもありません。鋤柄会員の発言に、「楽しくなければロータリーではない」という名言もあります。こんな親睦の姿がクラブの伝統だと思います。

先週土曜日の 22-23 年度地区会長幹事会で、21 - 22 年度財団寄付 100%クラブの表彰のバナーが授与されました。今年度も受賞の見込みです。

これは臨時会費等規定に基づき会員全員が目標額を寄付すべしとの規定に基づくものです。毎年連続受賞です。寄付は本来会員各自で行うものですが、当クラブ先輩たちは一致して「全員がやろう」と決意したわけで、当クラブのよき伝承です。

今年度、私はいろいろ発言しましたが、失言に近きものもあり謝罪します。しかし例えば前回委員会報告へのコメントで、会員増強に対し「会員は金づる」と言いましたが、本心は財政基盤の確立のお願いです。

ことわざに「恒産なくして恒心なし」とある通りです。また国際奉仕の鈴木稔委員長が、若い塾生が「国境なき医師団などの活動」に感動して自身医療関係の学科に進学した旨いわれました。これを「塾の PR」と表現しましたが、本心では、これぞまさに職業奉仕の典型例ではないか、と言いたかったのです。

いろんな発言に対してはこのような本心を斟酌いただいてご容赦ください。

この1年間、各種ご協力、本当にありがとうございました。



山口会長、佐藤幹事一年間お疲れ様でした

例会報告

本日のビジター紹介 山口彰二 SAA

本日はいらっしやいません。

出席報告 山口彰二 SAA

会員数	出席数	出席率
34	25	75.76%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日3名出席)	8	100.0%

本日の食事メニュー：宴会料理

第13回理事会報告

◆審議議題

- 1.2022-23 年度収支決算報告  
監査報告 監査日：6月15日(木)  
岩田会計監査、鈴木起一副会計監査
- 2.藤田博会員休会について
- 3.2023-24 年会費減額措置取りやめについて
- 4.第59回日立市美術展覧会協賛金拠出について

- 5.日立港まつり協賛金拠出について
- 6.糸賀会員会費納入に関する件

◆審議結果

- 1.2022-23 年度収支決算報告 承認
- 2. 藤田博会員休会について 承認
- 3.2023-24 年会費減額措置取りやめについて  
承認。2023-24 年度の会費減額は無しとする。
- 4.第 59 回日立市美術展覧会協賛金拠出について  
承認 20,000 円
- 5.日立港まつり協賛金拠出について  
承認 30,000 円
- 6.糸賀会員会費納入の関する件  
山口会長が口頭で提案を説明。継続審議

その他

◆太田地区インターアクト委員長提案

日立港 RC も海外に友好クラブを持つことは活動の幅を広げるうえでも検討の余地があるのではないのでしょうか。台北東海ロータリークラブ  
審議結果 太田委員長の出張報告を聞いて検討する。

◆鋤柄会員

長期交換留学生受け入れについて、ホームステイ先の準備などもあるので、スケジュールを早期決定していただきたい。

◆山口彰二青少年奉仕委員長

長期交換留学生カウンセラーの相談役として、鈴木稔会員を青少年奉仕委員会の委員に加えていただきたい。

決算報告

平元淳治 会計



(決算報告書を席上配布し説明)

本日 17 時 30 分より開催された第 13 回理事会において、6 月 15 日(木)、岩田会計監査、鈴木起一副会計監査、山口憲生会長、鈴木崇久会長エレクト、中野事務局員立会いの下、会計関係書類と記録の照合および 2022-23 年度の決算報告を行い、ご承認を得ましたことをご報告申し上げます。

■会計監査報告 岩田秀邦会計監査



6 月 15 日(木) 美かのにおいて、鈴木起一副会計監査、平元会計、山口憲生会長、鈴木崇久会長エレクト、中野事務局員立会いの下、関係書類と記録を会計監査いたしました。その結果は、適正に処理されていましてことをご報告いたします。

年度最終例会

最終例会は、山口憲生会長の挨拶に続き、平元会計から 2022-23 年度決算報告、岩田会計監査から監査報告が行われ、満場一致の拍手によって決算報告が承認されました。懇親会は岩田パスト会長の乾杯の音頭で始まり、先ず、古川会員から本日の親睦ゴルフコンペの成績発表と賞品授与が行われました。次いで、山口憲生会長、佐藤泰子幹事をねぎらい、感謝と慰労の気持ちを込めてアレンジ花と記念品が贈呈されました。鋤柄パスト会長の勝山一本締めで懇親会は終了しました。



交代挨拶

木村昌永さん



改めまして、皆さん、こんばんは。6 月末で交代をさせていただきます。先週の会報の編集後記に交代の思いを書かせていただきました。

今回なぜ交代になるかと言いますと、本社は秋葉原にありますので、総務担当の取締役は秋葉原と大みかを半分半分で勤務しています。ところがコロナウイルスの影響で移動制限になり大みかに来ることができないことから、2021 年 9 月、突然交代することになりました。今年 5 月に移動制限が解除され元に戻ることにしたわけです。交代会員の白戸ですが、7 月 13 日の例会に同席して紹介させていただきます。

2022 年 3 月までの 3 年間、大みか工場の総務部長でしたので大みかのことはよく知っています。引き続きよろしくお願ひします。

2 年 9 ヶ月、貴重な経験ができたと思っています。私は大みかに勤務していますので、どこかで見かけましたら声をかけてください。

ありがとうございました。  
閉会点鐘 山口憲生 会長

最終例会親睦ゴルフコンペ 報告

ゴルフ幹事 古川英希

6 月 22 日(木)、グランドスラムカントリークラブに於いて、日立港 RC 好例となっております『最終例会親睦ゴルフコンペ』を開催しました。当日の天候は雨。3 組 11 名の会員が参加し、荒天でハーフになってしまいましたが、ゴルフの腕を競い合いな

がらの楽しいコンペとなり、親睦を深めることができました。成績は、優勝は小泉会員、準優勝に五未会員、第3位は佐藤邦裕会員が入賞しました。特別賞の6位は岩田実行委員長でした。



**日立港ロータリークラブ** 2023. 6. 15  
第 2056 回例会

**会長挨拶** 山口憲生 会長



先週土曜日は日立 RC 創立 70 周年記念式典に出席登録 7 名で参加してきました。その中で創立以来 70 年の歩みの紹介映像が流れましたが、それはまさに日立市の戦後の復興発展とリンクした歴史でした。これをみた来賓の大井川茨城県知事、小川日立市長の祝辞はご自身の生い立ちに絡んだものでした。というのも、大井川知事は土浦に生まれ日立の小学校に転校、水戸一高から東大に進まれていますし、小川市長はまさに日立生まれ日立育ち、日立市役所勤めの地元人ですから、幼年時の記憶と日立 RC の歴史がラップするわけです。

大井川知事は県政課題やロータリーへの期待のあいさつの最後に、シュワルツネッカー主演のターミネーターの名セリフ「I'll be back!」(俺は戻ってくるぜ!)を引用して終わりました。

小川市長は、日立 RC の奉仕事業が市の福祉施策に貢献してきたことを取り上げ、人口減等の課題に取り組む長期政策遂行のうえで、今後もロータリーに期待するところ大、と述べ、ロータリー活動の基本が異業種の会員間の絆にありこれは大変素晴らしいことだ、と締めくくりました。

以上、地域社会からの我々への見方の代表例として紹介しました。

**例会報告**

開会点鐘 山口憲生 会長  
R ソング 「我等の生業」

**本日のビジター紹介** 五未美奈副 SAA

米山奨学生 銭 暁艶さん  
ようこそいらっしゃいました。

**出席報告** 山口彰二 SAA

会員数	出席数	出席率
34	23	69.7%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席3名)	10	100.0%

本日の食事メニュー：トンカツ

**にこにこBOX 報告** 山口彰二 SAA

**【ご芳志を頂いた方からのコメント】**

●松本一人さん…気持ちはいつまでも若く、行動は少し慎重にします。

**幹事報告** 鈴木崇久会長エレクト

**【受信書簡・メール】**

- ・公式訪問に関するアンケートのお願い
- ・奉仕プロジェクト研究会のご案内
- ・2022-23 年度国際奉仕「この指とまれ」事業完了報告書 下館 RC・日立 RC「ネパールの貧しい子供たちへの就学支援」
- ・第 39 回日立市美術展覧会の協賛及び褒賞のご依頼
- ・ハイライトよねやま 279 号
- ・日立港まつり協賛金のお願い

**米山奨学金の交付**

山口憲生会長から銭さんに6月分米山奨学金を交付しました。



**本日のプログラム**

**第10回クラブ協議会**  
『 2022-23 年度委員会活動実績報告 2 』

司会：山口憲生会長

会員増強委員会 小泉浩一委員長



本年度(2022-23 第二期山口年度)は、期首会員数 34 名で、2 名の純増会員、女性、若手会員の獲得を目指しスタートしました。今期は新型コロナウイルス感染問題もいよいよ出口戦略を検討する時期になり、3 月からマスクの規制緩和、5 月よりインフルエンザと同等の 5 類に変更など、コロナ以前の社会に戻ろうと試みた期間でありました。会員増強活動に関しましては、入会案内パンフレット、ホームページを情報委員会とともにカスタマイズし PR 活動を行ってきました。しかしながらコロナ禍のダメージは大きく、1 名の退会者を出してしまい、期末会員数は 33 名となってしまいました。しかし、再入会者及び新規入会者の有力情報もあり、次年度の勝山委員長にしっかりとタスキをつないでいきたいと考えております。

**奉仕プロジェクト委員会 佐藤邦裕 委員長**



2022-2023 年 RI テーマ「イマジンロータリー」に基づきロータリーの基本理念である奉仕活動を効率よく、且つ充実したものとすべく、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、インターアクト、国際奉仕の各委員会が連携し、充実した活動が実践できるよう管理運営を務めました。

今年度も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により例会各委員会の活動も自粛が余儀なくされる中、ロータリー財団補助事業の地域中学校野球大会バスケットボール大会が開催されたことは、大きな成果であり、青少年委員会に感謝申し上げます。また厳しい状況の中、職業奉仕委員会による職場見学会、インターアクト年次大会等、各活動が開催されたことは大きな成果であり、次年度以降本来の充実した奉仕活動が展開されることに期待いたします。本委員会は単独では予算を持たず、各委員会共通の会議費に包括です。

**職業奉仕委員会 木村昌永 委員長**



1. 月初めの例会は「四つのテスト」を掲げて唱和し、奉仕の精神の一層の理解を深めました。  
2. 2022 年 10 月 27 日(木)に「地域ボランティア・優良従業員表彰」を行い、地域ボランティア 5 名と優良従業員 5 名の皆

さんの表彰を行いました。

3. 職場見学会は、2023 年 5 月 11 日(木)および 5 月 25 日(木)に 3 回に分けて東京ガス(株)日立 LNG 基地を総勢 23 人で見学しました。桑名副委員長に LNG 基地と調整をしていただき、鈴木崇久会員にマイカーを、佐藤邦裕会員に「美かの」のバスを 2 回出していただきました。6 月 1 日の例会で職場見学会実施報告をさせていただきました。  
4. 「職業奉仕セミナー」が 2 回あり、第 1 回(2022 年 8 月 6 日(土))は ZOOM で、第 2 回(2023 年 1 月 21 日(土))は会場で参加しました。

**社会奉仕委員会 照沼明美 委員長**



**子供フードパントリー**

令和 4 年 7 月 20 日、12 月 6 日の 2 回 皆さんからの温かい心で、たくさんの食べ物を日立市社会福祉協議会にお届けしました。子供たちが心もお腹も満たされることを願っています。

**しいの木学園へのプランター配布代金贈呈式 2022 年 10 月 26 日 (水)**

日立 RC を中心にした日立地区 5RC 合同事業・同学園支援のためのプランター配布募金活動の結果報告式 山口憲生会長、佐藤泰子幹事出席

**ひたち郷土かるた大会 令和 5 年 1 月 7 日 (土)**

日立さくらアリーナで行われ、ロータリークラブで支援いたしました。

**久慈浜海岸清掃 令和 5 年 3 月 5 日 (日)**

テーマ「地球環境保全プロジェクト」風が冷たく強風の中、会員 23 名、茨城キリスト教インターアクト 18 人、新井顧問、米山奨学生ハニフさんが参加しました

**自然災害義捐金:** 自然災害への義捐金として、『青森・山形大雨災害支援金』を会員 1 名あたり、2,000 円とし、70,000 円(会員数 35 名) 支援しました。

**希望の風支援:** ロータリー東日本大震災青少年支援推進協議会に 1 人当たり 1,000 円とし、35,000 円を支援しました。

会議出席 **社会奉仕委員会研究会 令和 4 年 7 月 16 日(土)**

**地区社会奉仕セミナー 令和 5 年 2 月 23 日 (祝・木)**

佐藤邦裕奉仕プロジェクト委員長、勝山起一社会奉仕副委員長が出席

**青少年奉仕委員会 山口彰二 委員長**



1. 地域中学校支援 (小泉副委員長他関係者のご協力によるものと感謝いたします。)

・第 21 回日立港 RC 杯中学校野球大会実施 (令和 5 年 2/25、2/26)

(日立市市民運動公園野球場、事務局久慈中学校)

・第 9 回日立港 RC 杯中学校女子バスケットボール大会実施 (令和 5 年 3/19)

(久慈中学校体育館、事務局泉丘中学)

2. 地域スポーツ少年団支援

・風神杯小学校バレーボール大会協賛 (中止)

3. ひたち郷土かるた大会協賛 (令和 5 年 1/7)

山口会長、鈴木次期会長、照沼社会奉仕委員長、山口の 4 名参加

4. 日立市青少年育成推進会議、地区行事参加

・地区青少年奉仕研究会参加 (太田インターアクト委員長、菅原会員、山口 3 名参加)

・地域活動部会参加 (令和 4 年 11/30)

・青少年健全育成のための市民の集い (令和 5 年 2/23) (佐藤幹事、山口 2 名参加)

・日立市青少年推進会議総会参加 (令和 5 年 5/21)

・第 43 回ライラセミナー参加 (令和 5 年 3/11～3/12) 太田インターアクト委員長、山口 2 名参加)

インターアクト委員会

太田秀夫 委員長



1.活動方針

第 2820 地区戦略計画及びインターアクト委員会方針を踏まえ、関連委員会との緊密な連携を図りながら、近隣地区の青少年のための奉仕活動を展開します。特に今年度は、茨城キリスト教学園高等学校がインターアクト年次大会の幹事クラブになっているため、同校インターアクトクラブ関係者との緊密な連携と当クラブの全員協力のもと、若者の健全な成長を期待し、夢を与えられるような大会の実現に努めます。

2.事業報告  
コロナ渦の中で一部制約があったが、年次大会を中心に第 2820 地区インターアクト委員会が計画する主なイベントに積極的に参加している。

2.事業報告

コロナ渦の中で一部制約があったが、年次大会を中心に第 2820 地区インターアクト委員会が計画する主なイベントに積極的に参加している。

① 青少年奉仕研究会 2022 年 7 月 24 日

② 第 25 回インターアクト年次大会

2022 年 8 月 21 日

主催：日立港ロータリークラブ・茨城キリスト教

学園高等学校

テーマ：World Peace Begins with Us ~世界の平和は私たちから～

⇒ 盛会の中で実施済み。報告書をデジタル化して大会経費のコストダウンを図った。年次大会の中でウクライナ募金を行い、また登録証収入の残金を含め 67747 円を茨城キリスト教大学国際交流センターに寄付した。

③ 海外研修旅行 (台湾研修) はコロナ渦の影響で見合わせた。4 月 22 日に高松市で開催された全国インターアクト研究会に IAC から初めて参加した。5 月 11 日の例会で参加者から感想など報告いただいた。参加者は新井顧問、和田 IAC 会長、加藤 IAC 副会長、太田 (計 4 名)。

④ 地区委員のクラブ訪問⇒年次大会にて実施済み

⑤ 第 2820 地区・地区大会出席 (代表校)

⇒コロナ渦の中で地区大会への出席は見合わせた

⑥ その他の広報活動、拡大活動等

⇒年次大会報告書をデジタル化して地区と当クラブのホームページに掲載

⑦ RYLA セミナー ⇒ 3 月 11～12 日に実施したが IAC からの参加はなし

国際奉仕委員会

鈴木 稔 委員長



コロナ禍にあっても当初の事業計画目標をほぼ達成できました。会員の皆様のご協力、ご尽力に感謝致します。

(1)2820 地区の海外支援計画「この指とまれ」の 4 事業に協賛しました。

① 結城 RC: 思い出のランドセルを世界で役立てよう

② 日立・下館 RC: ネパールの貧しい子供達への就学支援

③ しもだて紫水 C: ペンシルプロジェクト

④ 地区国際奉仕委員会 ウクライナ生活物資支援

(2)日立港 RC としての「国境なき医師団」の人道支援に対する資金 50,000 万円の協力をしました。

(3)米山奨学生のマレーシアからのハニフさん世話クラブとして、カウンセラーの古川英希さんのご尽力の下、国際交流が出来ました。

(4)笹島ガバナー補佐に協力し、IM のテーマ「世界平和への願い:ウクライナの現状報告」の講演への協力

(5)地区国際奉仕委員会と連携した「ウクライナ支援活動」の一環として、義援金 100,000 円の協力

をしました。

- (6)トルコ・シリア大地震支援として 35,000 円を拠出しました。
- (7)今年度副委員長の松橋さんには、地区の「国際奉仕研究会」に参加して、地区の活動概要を垣間見て頂き、次年度は安心して任せられると自負しています。
- (8)事業活動費として、予算 215,000 円を計上していましたが、230,000 円の支出となりました。

**ロータリー財団委員会**

**額賀儀秀 委員長**

佐藤邦裕副委員長 代読

1.寄付実績

- (1) 普通寄付金 1人 / 180ドル  
(年次寄付 150ドル、ポリオ寄付 30ドル)  
35人 6,300ドル
- (2) ベネファクタ額賀儀秀会員 1,000ドル
- (3) マッチングファンド 900ドル

2.地区補助金実績

青少年奉仕活動の日立港 RC 杯中学校野球大会、中学校バスケットボール大会経費として申請した結果、700米ドル(95,200円)が支給され、両大会経費の一部として活用しました。

マッチングファンド(ロータリー財団寄付者への10%補填)後期は9名に補填しました。

3.財団部門表彰

RI 表彰 (2022.10月 地区大会で表彰)

- ・ 2021-22 年度ロータリー賞

地区表彰 (個人表彰敬称略)

- ・ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

(2022.1.1 ~ 2022.12.31)

鈴木起一 (5) 岩田秀邦 (4) 太田秀夫 (2)

小松弘二 (3)

- ・ ポール・ハリスフェロー (2022.1.1~

2022.12.31) 佐藤邦裕、佐藤泰子・照沼明美

閉会点鐘 山口憲生 会長

**今後のスケジュールのご案内**

- 7月 13日(木) 12:30~ 美かの  
「第2回クラブ協議会 委員会事業計画発表1」
- 7月 20日(木) 12:30~ 美かの  
「第3回クラブ協議会 委員会事業計画発表2」
- 7月 28日(木) 12:30~ 美かの  
「第4回クラブ協議会 ガバナー公式訪問に備えて」
- 7月 30日(日) 18:30~  
「花火鑑賞例会 (家族懇親会)」

編集後記

私はこの町が大好きです。30歳目頃の頃、この町にやってきました。主人が初めて連れて行ってくれた所が久慈浜海水浴場でした。穏やかな美しい海とキレイな砂浜、存在感ある白い灯台に胸を打たれました。なんてステキな所にやって来たのだろう!とあの時の感情と景色を今でも覚えています。都内暮らしでは必要なかった車はこちらでは1人台が当たり前。ペーパードライバーだった私は、夜な夜な久慈浜海水浴場の駐車場で車の運転と車庫入れを必死になって練習しました。当時こちらに友達が1人もいなかった私は、海岸にやってきて海を見ながらお昼ご飯を食べるのが日課でした。時には読書をしたり、早朝散歩をしたりもしました。久慈浜の言葉が速くて聞き取れず、方言も流暢で、困った事も多々ありましたが(今ではヒアリングはバッチリかと思います。)よそから来た私を優しく受け入れてくれて、気づけばすでに20年が経ちました。これからも、この先、生涯暮らすだろうこの町に更にどっぷり浸かって大いに楽しみたいと思います。もう少し経てば、きっと立派なネイティブ久慈浜言葉を使っている事でしょう!私はこの町が大好きです。(ご)

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 日立港まつり花火鑑賞例会 (家族懇親会)

7月30日(日) 久慈サンピア日立

◆ 大久保博之ガバナー公式訪問

8月3日(木) 12:30~ 歓迎例会

発行: 日立港ロータリークラブ (翌例会日)

編集: 会報・雑誌委員会

木村昌永 五来美奈 平田伸一

中野紀子 (事務局)

URL: <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail: [info@hitachi-ko-rc.com](mailto:info@hitachi-ko-rc.com)